

令和5年度 洪水対応演習

5月12日(金)新庄河川事務所では、計画高水位を超過する大規模出水を想定し『洪水対応演習』を行いました。本番同様の情報伝達や洪水対応を演習し、出水時に万全を期すために実施しています。



鮭川出張所の様子



新庄河川事務所と各出張所TVモニターつないでいます。

洪水から守ろうみんなの地域



令和5年5月1日(月) → 31日(水)

水防活動は恐ろしい水害から、**安全な暮らし**を守ります。

水防月間の実施は、水害から国民の生命と財産を守るため、国民全般に水防の重要性と水防に関する基本的な考えの普及を図り、水防に対する国民の理解を深め、広く協力を求めることにより、水害の未然防止又は軽減に資すること及び出水期を前にした水防体制の強化を図ることを目的としています。

私たちの住んでいる日本は、雨量が多く、急勾配の河川が多い等の条件により、洪水が発生しやすい危険性をもっています。各地域で治水対策が行われていますが、多くの費用と長い期間が必要とされ水害を根絶するにはいたっておりません。そこで、機敏な対応で水害を未然に防ぎ、また被害を少なくする「**水防活動**」が自分たちの地域を守るうえで重要な役割を担っているのです。

水防活動とは？

突然洪水などが起きたとき人命や財産を守るため、その地域に住んでいる人々が様々な技術で被害を最小限に食い止めようと活動することを「**水防活動**」といいます。

洪水ハザードマップで「身のまわりの水害リスクや避難行動に必要な情報」を知る。



ハザードマップ

<https://disaportal.gsi.go.jp>

浸水ナビで「自宅の浸水リスク」を知る。



浸水ナビ

<https://suiboumap.gsi.go.jp>

川の防災情報で「洪水の危険度」を知る。



川の防災情報

<https://www.river.go.jp>

令和5年度GW前安全利用点検

GW前に河川公園や水辺の楽校、親水施設など、人々が利用する河川施設を安全に利用できるよう、危険な箇所や不審物がないか点検を行いました。



点検の結果に応じて不具合がある箇所については補修等を行い、安全に利用出来るように努めています。

川口第一排水樋管の観測員が 交代になりました！



前任者の矢口喜一郎さん・細谷清隆さんには長きにわたり、地域防災のためにご尽力いただき本当にありがとうございました。



後任の田中民夫さん・矢口長一さん、これからどうぞよろしくお願いたします。

今月の風景

～ 鮭川出張所管内をめぐる～

時代は大きく変化しても、止まることなく流れ続ける川。その川に沿って街の風景などを紹介していきたいと思います。第一回目は真室川防災ステーション周辺の堤防沿いに咲く桜を紹介します。



真室川防災ステーション周辺の堤防沿いの桜は「最上川さくら回廊事業」のひとつとして、家族や地域づくり団体が健康やわが子の成長・古里の活性化といった思いをそれぞれに込め植樹されたとのことです。満開の桜と青空と新芽のコントラストは見る人にやすらぎを与えています。

お問い合わせ

国土交通省 新庄河川事務所 鮭川出張所
〒999-5203 山形県最上郡鮭川村大字川口字鶴田野3018-4
TEL 0233-55-3020 FAX 0233-55-3083

HP: <http://www.thr.mlit.go.jp/shinjyou/>
広報紙担当: 齋藤・小野
広報紙に関するご意見・ご感想をお寄せ下さい。